



学 校 便 り

＜本気・元気・根気＞

あきる野市立西中学校
学校便り 第2号
編集：副校長 柴崎美典
令和7年5月

一人一人の生徒に居場所がある学校を目指して

悟り修めた3日間

5月は1年生から3年生まで、校外活動真っ盛りの時期です。修学旅行・校外学習は、国の教育課程の基準に旅行・集団宿泊的行事と位置付けられ、自然や文化などに関心をもち、人間的な触れ合いや信頼関係を深め、自主的・自律的に取り組むことを狙いとしています。

その第一弾として、3年生が15日から2泊3日で奈良と京都へ、「修めの旅」である修学旅行に行ってきました。

「悟り修めよ！ 3年間の集大成」がスローガンでした。実行委員長の関田紗莉さんがしおりに、「私たちはもう、当たり前のことを当たり前出来るべき段階です」と書いたことばは、入学してから学年の教員が励ましてきたことばそのものです。そして、3年生の行動そのものが、3年間の集大成を具現化していました。

1日目の奈良公園は徒歩での移動距離が長く、2日目の京都では慣れないバス・電車での移動に気を遣いました。両日とも気温・湿度とも高めだったこともあり、体力を消耗し疲れた様子でした。一転、3日目は雨が一時強く降り

ましたが、借し切りタクシー利用でしたので、快適に効率よく見学できました。3日間、狙いを達成し、さらに良い思い出作りができたようです。お家では、お



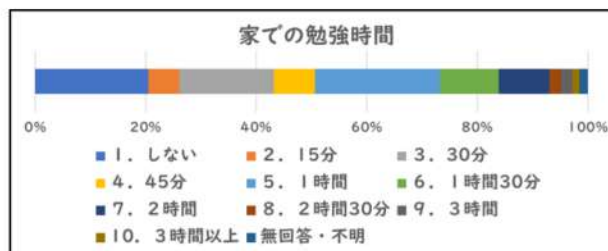
子さんから、お土産と同様に、たくさんの土産話で楽しめたことと思います。

この後、2年生は「いい時間（とき）つくりよう鎌倉学習～仲間と共に過去から学ぼう～」をスローガンに鎌倉に、1年生は「学びの道～One Step One Story」をスローガンに五日市の秋川橋河川公園バーベキューランドに向かいます。

2学年とも、狙いと思い出作りが同時に達成できるように期待しています。

テスト後に「何をするか？」

校外での行事に挟まれる日程で、中間テストがありました。普段やテスト前、家庭学習をどれくらい行っているのでしょうか。



ある調査によると、家庭学習を「しない」中学生は、なんと20.5%。5人に1人以上です。但し、西中生は調査対象に含まれていないのでご安心ください。西中生に限ってこのような実態ではないでしょう。

テストの結果に一喜一憂するのは自然の反応です。同じ調査で「テストで間違えた問題をやり直す」のが成績上位者の59.0%に対し、下位者では29.2%となっ



ています。勉強が苦手な生徒にとって参考になるかも知れません。「明日から頑張ろう」と心に誓い、行動を起こしてください。

校長 川杉 稔

◇学校公開日、セーフティ教室◇

4月30日（水）学校公開日には平日にもかかわらず、100名以上の保護者の方に来校していただきありがとうございました。また、セーフティ教室では福生警察の方に来ていただき、不審者への対応や闇バイト等トラブル回避について、動画を交えてご講演いただきました。

授業終了後には、意見交換会を開催し、不審者事件が発生している現状や補導件数が福生管内でも200件以上、都では1000件を超える状況にある話がでました。地域との連携協力が不可欠であることも確認しました。



◇第1回避難訓練（下校班作成）を実施◇

5月12日（月）6校時、地震と火災発生を想定した避難訓練を行いました。

先日の立川の小学校の事件を受けて、バリケードを組む不審者侵入に備えた訓練を実施していたため、児童は冷静に対応が出来たという話がありました。体育館に逃げ込むといった対応をとる児童もいて、日頃の訓練がいかに大切であるか、という話がされました。西中でもかつてバリケードを作る不審者対応訓練を実施したことがあります。

「備えあれば憂い無し」

訓練ですが真剣に取り組むことで大難を小難に、小難を無難にすることができます。その後は下校班を作成しました。いざという時、班長、副班長中心に安全に下校するための取組です。

スクリレの登録ありがとうございます

お便りや行事の様子などを配信していきます。ぜひご覧ください。

◇総合的な学習の時間の様子◇

1年生は「自然に生きる」のテーマ別学習に取り組み、西中敷地南側のコスモス街道整備を行いました。

また、経年劣化で朽ちてきているところを学校運営協議会からの声かけで地域の方の協力で整備を始めています。

生徒がより安全に活動ができるよう、地域の方と取り組んで行きます。



2年生は校外学習に向けての学習に取り組んでいます。



6組は良いお天気の中、春を探しに...

